

令和3年度 第2回役員会議事録

日 時 令和3年4月8日(木) 15時33分～15時35分

場 所 大会議室

出席者 空閑学長、松田理事、佐藤理事、船水理事

出席オブザーバ 内藤事務局長・副学長、桃野副学長、木幡副学長、董副学長、高橋監事

－ 議 題 －

1 創立記念学術振興・国際交流基金予算及び実施事業について

船水理事から、資料1に基づき創立記念学術振興・国際交流基金予算及び実施事業について提案があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

(主な審議内容)

- ・創立記念学術振興・国際交流基金による支援事業(国際交流基金規則第3条の第5種留学生への援助)について、令和2年度から従前の私費外国人留学生奨学金に加えて、国の感染症に対する防疫措置の対象となる外国人留学生の経済的負担軽減を目的とした入国支援金(一人当たり10万円)による支援を追加
- ・支援については、コロナ禍の現状を考慮すると令和3年度も引き続き実施する必要があるため、令和3年度予算書(案)に支給人数分(見込)の予算530万円を計上し、全額を基金取崩しにより実施
- ・令和3年度予算書(案)に計上した奨学金については、課程ごとの支給枠により予算を計上し、その財源には本基金の運用利息のほかに室蘭工業大学教育・研究振興会の事業費及び寄付金オーバーヘッド等を充てている。

資料1-1 創立記念学術振興・国際交流基金予算及び実施事業について

資料1-2 令和2年度創立記念学術振興・国際交流基金決算書(案)

資料1-3 令和3年度創立記念学術振興・国際交流基金予算書(案)

資料1-4 室蘭工業大学創立記念学術振興・国際交流基金規則

2 TEC MAHINDRA LIMITED との包括連携協力協定の締結について(追加)

船水理事から、資料2に基づきTEC MAHINDRA LIMITED との包括連携協力協定の締結について提案があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

(主な審議内容)

本学とTEC MAHINDRA LIMITED との間で、次に掲げる事項について連携・協力する。

- (1) 本学(学部と大学院)学生のインターンシップ・プログラムに関すること
- (2) 特定の科学技術的関心のある活動における協力

資料2-1 TEC MAHINDRALIMITED との包括連携協力協定の締結について

資料2-2 TECH MAHINDRA 協定書案

以上